

議会運営委員会 協議事項 全員協議会

令和8. 6. 23 (火) 午前 10 時
令和8. 6. 24 (水) 午前9時30分

1 議会運営委員会委員長及び委員の辞任・選任について

2 特別委員会委員の辞任・選任について

3 議員の派遣について

4 前議長及び前副議長に対する感謝状贈呈について

5 定例会最終日の運営について

(1) 委員会審査の結果について

(2) 討論の通告者について

酒井豊実議員…

第 79 号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算 (第2号)
第 81 号議案	浜松市運動広場条例の一部改正について
第 84 号議案	浜松市浜北温泉施設あらたまの湯条例の一部改正について

の3件に対する反対討論

(3) 市長提出追加事件について

選 第 2 号 浜松市監査委員選任について
選 第 3 号 浜松市固定資産評価員選任について
選 第 4 号 浜松市職員懲戒審査委員会委員選任について
諮 第 2 号 人権擁護委員候補者推薦について

(4) 議会提出事件について

議長発議第5号 浜松市議会議会運営委員会委員長辞任について
議長発議第6号 浜松市議会議会運営委員会委員辞任について
議長発議第7号 浜松市議会議会運営委員会委員選任について
議長発議第8号 浜松市議会議会運営委員会委員長選任について
議長発議第9号 浜松市議会特別委員会委員辞任について
議長発議第10号 浜松市議会特別委員会委員選任について

- 選挙第3号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
 発議案第9号 消防団の持続可能な運営と地域防災力の強化に関する意見書について
 発議案第10号 ドナーミルクの利用拡大を求める意見書について
 発議案第11号 物流対策強化・自動運転施策の推進を求める意見書について
 発議案第12号 自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書について
 発議案第13号 全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書について

議員の派遣について

高林修前議長に対する感謝状贈呈について

松本康夫前副議長に対する感謝状贈呈について

永年在職議員に対する表彰状贈呈について

(5) 議事日程・議事の順序について (別紙)

6 人事案件について

(1) 浜松市監査委員 (4人中2人)

前任者	任期	後任者	任期
須藤京子	令和7.6.17～ 令和9.4.30		就任日～ 令和9.4.30
太田康隆	令和7.6.17～ 令和9.4.30		就任日～ 令和9.4.30

(2) 浜松市固定資産評価員 (1人)

前任者	退職日	後任者	任期
村上隆康	令和8.3.31		—

(3) 浜松市職員懲戒審査委員会委員 (5人中2人)

前任者	任期	後任者	任期
鈴木真人	令和7.10.7～ 令和10.10.6		就任日～ 令和10.10.6
齋藤和志	令和7.10.7～ 令和10.10.6		就任日～ 令和10.10.6

(4) 人権擁護委員候補者 (61人中6人)

現任者	任期	後任者	任期
石原正仁	令和5.10.1～ 令和8.9.30		令和8.10.1～ 令和11.9.30
関美奈子	令和5.10.1～ 令和8.9.30		令和8.10.1～ 令和11.9.30
清水斉司	令和5.10.1～ 令和8.9.30		令和8.10.1～ 令和11.9.30

山下 勝久	令和5.10.1～ 令和8.9.30		令和8.10.1～ 令和11.9.30
青山 敏郎	令和5.10.1～ 令和8.9.30		令和8.10.1～ 令和11.9.30
梅澤 美百合	令和5.10.1～ 令和8.9.30		令和8.10.1～ 令和11.9.30

7 9月定例会の質問等について

(1) 9月定例会のスケジュールについて (別紙)

(2) 質問について

ア 質問者の数

	代表質問	一般質問
自由民主党浜松	1人	3人
市民クラブ	1人	1人
創造浜松・国民民主党浜松	1人	—
公明党	1人	—
日本共産党浜松市議団	—	1人
	4人	5人

イ 質問日別の人数

	代表質問	一般質問
9月25日(金)	4人	—
9月28日(月)	—	5人
	4人	5人

ウ 質問通告期限 ……9月15日(火)正午

エ 質問順序

	代表質問	一般質問
1 日 目	1 自由民主党浜松	
	2 市民クラブ	
	3 創造浜松・国民民主党浜松	
	4 公明党	
2 日 目		1
		2
		3
		4
		5

4 正副委員長、議会運営委員、特別委員の辞任願（委員会条例第12条）

令和8年6月15日

浜松市議会議長 渥美 誠 様

浜松市議会 議会運営委員会
委員長 齋藤和志



辞 任 願

このたび都合により 議会運営委員会委員長を辞任したいので、委員会条例第12条の規定により許可されるよう願います。

4 正副委員長、議会運営委員、特別委員の辞任願（委員会条例第12条）

令和8年6月15日

浜松市議会議長 渥美 誠 様

浜松市議会 議会運営委員会
委員 小泉 翠



辞 任 願

このたび都合により 議会運営委員会委員を辞任したいので、委員会条例第12条の規定により許可されるようお願い出ます。

12 交渉団体及び運営委員候補者の届（運営委員会規程第4条）

浜松市議会交渉団体及び運営委員候補者（異動）届

名 称	浜松市議会 自由民主党浜松
運 営 委 員 候 補 者	松本 康夫

上記のとおり、運営委員会規程第4条の規定により届け出ます。

令和8年 6月15日

浜松市議会議長 渥美 誠 様

代表者の氏名 松本 康夫

4 正副委員長、議会運営委員、特別委員の辞任願（委員会条例第12条）

令和8年6月15日

浜松市議会議長 渥美 誠 様

浜松市議会天竜区特別委員会
委員 平野岳子



辞 任 願

このたび都合により 天竜区特別委員会委員を辞任したいので、委員会条例第12条の規定により許可されるようお願いいたします。

議員派遣一覧表

地方自治法第100条第13項及び会議規則第153条の規定により、下記のとおり議員を派遣する。

記

1 静岡県市町議会議員研修会

目的	場所	期間	派遣議員
静岡県市議会議長会並びに静岡県町村議会議長会の共催により行われる研修会に参加し、「人口減少時代の課題にどう取り組むか—地方議会に求められる役割と期待」に関する講演を聴講することにより、議員の資質向上及び見聞を広める。	静岡県コンベンションアーツセンター 「グランシップ」 (静岡市)	令和8年7月27日	馬塚 彩矢香 鈴木 恵 鈴木 裕之 藤田 典良 辻村 公子 酒井 豊実 小黒 啓子 森田 賢児 山崎 とし子 大城 七瀬 花井 洋介 中野 和幸 小泉 翠 神間 郁子 小野田 康弘 露木 里江子 久米 丈二 井田 博康 北島 定 遠山 将吾 太田 利実保 丸 英之 幸田 恵里子 岩田 邦泰 鈴木 真人 齋藤 和志 平野 岳子 松本 康夫 加茂 俊武 倉田 清一 須藤 京子 湖東 秀隆 関 イチロー 松下 正行 戸田 誠 高林 修 鳥井 徳孝 花井 和夫 渥美 誠

令和8年6月16日

浜松市議会議長 渥美 誠 様

浜松市議会総務委員会
委員長 小野田 康 弘

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月16日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第79号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第1項 第2項中 歳入予算中 第23款 繰越金 歳出予算中 第2款 総務費中 第1項 総務管理費 第2条（繰越明許費） 第3条（債務負担行為の補正）中 防災学習センター指定管理運営費 第4条（地方債の補正）	原案可決	
第82号議案	浜松市職員の給与に関する条例の一部改正について	同	
第83号議案	浜松市税条例の一部改正について	同	
第89号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第3号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第1項 第2項中 歳入予算中	同	

事 件 番 号	件 名	審 査 結 果	備 考
	第18款 国庫支出金 第23款 繰越金		

令和8年6月16日

浜松市議会議長 渥美 誠 様

浜松市議会厚生保健委員会
委員長 山崎 とし子

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月16日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第79号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第3条（債務負担行為の補正）中 春野福祉センター指定管理運営費 根洗学園指定管理運営費	原案可決	

令和8年6月16日

浜松市議会議長 渥 美 誠 様

浜松市議会環境経済委員会
委員長 岩 田 邦 泰

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月16日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第79号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第3条（債務負担行為の補正）中 浜松市西南部土地改良区が県営土地改良事業 等に対して負担する地元負担金の助成（令和 7年度設定追加分）	原案可決	
第84号議案	浜松市浜北温泉施設あらたまの湯条例の一部改 正について	同	
第87号議案	工事請負契約締結について（浜松市勤労会館解 体工事）	同	
第89号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第3号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳出予算中 第4款 衛生費中 第4項 環境費 第6款 農林水産業費 第7款 商工費	同	

令和8年6月16日

浜松市議会議長 渥 美 誠 様

浜松市議会建設消防委員会
委員長 井 田 博 康

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月16日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第79号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第7目 土木費国庫補助金 第25款 市債 歳出予算中 第8款 土木費 第3条（債務負担行為の補正）中 県道湖東和合線（西山工区）整備事業費 緑化推進センター指定管理運営費	原案可決	
第89号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第3号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳出予算中 第4款 衛生費中 第7項 公営企業会計支出金	同	
第90号議案	令和8年度浜松市水道事業会計補正予算（第1号）	同	

令和8年6月16日

浜松市議会議長 渥 美 誠 様

浜松市議会市民文教委員会
委員長 久 米 丈 二

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 6月16日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第79号議案	令和8年度浜松市一般会計補正予算（第2号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第1目 総務費国庫補助金 第9目 教育費国庫補助金 歳出予算中 第2款 総務費中 第9項 戸籍住民基本台帳費 第10款 教育費 第3条（債務負担行為の補正）中 市民協働センター指定管理運営費 市民音楽ホール指定管理運営費 浜松アリーナ指定管理運営費 雄踏総合体育館外4施設指定管理運営費（雄踏総合体育館、雄踏総合公園、雄踏グラウンド、馬郡運動広場、舞阪表浜公園） 浜松市武道館指定管理運営費 天竜壬生ホール指定管理運営費 クリエート浜松非常用自家発電機更新工事費	原案可決	

事 件 番 号	件 名	審査結果	備考
	東図書館指定管理運営費 南陽図書館指定管理運営費		
第80号議案	浜松市総合体育館条例及び浜松市都市公園条例の一部改正について	原案可決	
第81号議案	浜松市運動広場条例の一部改正について	同	
第85号議案	浜松市教育職員の給与に関する条例の一部改正について	同	
第86号議案	浜松市立小中学校特別教室空調整備事業に関する契約の一部変更について	同	

議長発議第5号
令和8年6月24日

浜松市議会議会運営委員会委員長辞任について

浜松市議会委員会条例第12条の規定に基づき、浜松市議会議会運営委員会委員長から辞任願が提出されたので、辞任の許可を求める。

浜松市議会議長 渥 美 誠

議長発議第6号
令和8年6月24日

浜松市議会議会運営委員会委員辞任について

浜松市議会委員会条例第12条の規定に基づき、次の浜松市議会議会運営委員会委員から辞任願が提出されたので、辞任の許可を求める。

浜松市議会議長 渥 美 誠

委員 小 泉 翠

議長発議第7号
令和8年6月24日

浜松市議会議会運営委員会委員選任について

浜松市議会委員会条例第7条第1項の規定に基づき、浜松市議会議会運営委員会委員を次のとおり指名する。

浜松市議会議長 渥美 誠

委員 松本康夫

議長発議第8号
令和8年6月24日

浜松市議会議会運営委員会委員長選任について

浜松市議会委員会条例第8条第2項の規定に基づき、浜松市議会議会運営委員会委員長を次のとおり指名する。

浜松市議会議長 渥美 誠

委員長 松本康夫

浜松市議会特別委員会委員辞任について

浜松市議会委員会条例第12条の規定に基づき、次の浜松市議会特別委員会委員から辞任願が提出されたので、辞任の許可を求める。

浜松市議会議長 渥美 誠

1 天竜区特別委員会

平野 岳子

議長発議第10号
令和8年6月24日

浜松市議会特別委員会委員選任について

浜松市議会委員会条例第7条第1項の規定に基づき、浜松市議会特別委員会委員を次のとおり指名する。

浜松市議会議長 渥美 誠

1 天竜区特別委員会

露木 里江子

選 挙 第 3 号
令和 8 年 6 月 2 4 日

静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について

静岡県後期高齢者医療広域連合規約第9条第3項の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を求める。

浜松市議会議長 渥 美 誠

消防団の持続可能な運営と地域防災力の強化に関する意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	山崎とし子
	同	花井洋介
	同	小泉翠
	同	神間郁子
	同	小野田康弘
	同	露木里江子
	同	太田利実保
	同	齋藤和志

提案理由

消防団員報酬等に係る普通交付税措置を中山間地域や広域合併自治体等の実情（分団数、地勢、災害リスク等）を反映した算定に見直すとともに、算入不足が生じる場合には特別交付税等で補完すること、資機材・車両や拠点施設（詰所・車庫等）の計画的更新に向けた制度運用を改善すること、さらに、消防団運営に伴う金銭の取扱いについて、報酬等と団運営経費を明確に区分するとともに、地方財政法第4条の5の趣旨と判例等を踏まえたガイドラインを明確化し、地方財政措置を充実させることを求めるため、本意見書を提出する。

消防団の持続可能な運営と地域防災力の強化に関する意見書

近年、風水害や地震等の災害が多発・激甚化する中、消防団は地域に根差し、災害時に即応する消防機関として地域防災力の中核を担っている。

一方、令和7年4月時点の団員数は73.2万人で、過去10年間に12.8万人減少し、被用者比率の上昇もあって、従来どおりの運営・活動を前提とした体制の維持は難しくなっている。

さらに、団員処遇の改善、資機材や拠点施設の整備・更新、連絡体制の高度化に伴い、経費負担も増大している。加えて、運営費を住民等からの協力金（寄附金等）に依存する運用は、横浜地方裁判所平成22年3月24日判決等を踏まえ、全国的に見直しが進められている。

よって、国においては、地方公共団体が必要な消防団体制を持続的に確保できるよう、普通交付税・特別交付税等による地方財政措置の充実と算定の精緻化について、下記の事項の実現を強く要望する。

記

- 1 消防団員報酬等に係る普通交付税措置は、人口基準による算定と実態に乖離があるため、中山間地域や広域合併自治体等の実情（分団数、地勢、災害リスク等）を反映した算定に見直し、算入不足が生じる場合は特別交付税等で補完すること。
- 2 資機材・車両や拠点施設（詰所・車庫等）の整備更新・耐震化について、更新時期の集中や地域差で体制維持に支障が生じないように、普通交付税、特別交付税、補助制度、地方債等による財政措置を拡充し、計画的更新に向けた制度運用を改善すること。
- 3 消防団運営に伴う金銭の取扱いは、報酬等（個人支給）と団運営経費（公務上の必要経費）を明確に区分し、徹底すること。あわせて、地方財政法第4条の5の趣旨と判例等を踏まえたガイドラインを明確化し、自治体への助言・点検を強化し、地方財政措置を充実すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月24日

浜松市議会議長 渥 美 誠

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
総務大臣	様	財務大臣	様
内閣府特命担当大臣（防災）			様

ドナーミルクの利用拡大を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	山崎とし子
	同	花井洋介
	同	小泉翠
	同	神間郁子
	同	小野田康弘
	同	露木里江子
	同	太田利実保
	同	齋藤和志

提案理由

低出生体重児等の命を守り、その健やかな成長を支える観点から、ドナーミルクを法的に位置づけるとともに、母乳バンクの運営、ドナーミルクの殺菌処理及びドナーの検査等に対する支援に加え、産婦健康診査時や産後ケア等での周知機会の拡充と、ドナーミルクの重要性及び正しい知識について、医療現場及び国民へ普及啓発するよう求めるため、本意見書を提出する。

ドナーミルクの利用拡大を求める意見書

我が国では、出生時の体重が2500グラム未満の低出生体重児が、約10人に1人の割合で生まれている。特に、医療的なケアや継続的な支援が必要とされる1500グラム未満の極低出生体重児にとっては、感染症や合併症等のリスクを減らすため、出産後すぐに母乳を与えることが有効とされている。

しかし、早産や帝王切開など母体の健康状態等により、母親から十分な母乳が得られない場合があり、寄附された母乳である「ドナーミルク」を提供する「母乳バンク」の取組は極めて重要である。また、年間約5000人の極低出生体重児がドナーミルクを必要としているが、実利用者は約1400人であり、3割程度しかカバーできていない現状がある。

現在我が国では、一般社団法人日本母乳バンク協会と一般財団法人日本財団母乳バンクの2法人が、国内3か所の母乳バンク拠点の運営を担い、ドナーミルクを全国約130の医療機関に提供しているが、法的な仕組みとしては位置づけられていない。また、ドナーミルクの使用に伴う費用等が実質的に医療機関の負担となっていることに加え、ドナー登録における事務処理等が登録施設の拡充を阻んでいると考えられる。

よって、国においては、低出生体重児等の命を守り、その健やかな成長を支える観点から、下記の事項について所要の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 医療機関がドナーミルクを必要とする乳児に十分提供できるよう、一日も早く法的に位置づけすること。
- 2 ドナーミルクの安全性を確保し安定的に供給するため、母乳バンクの運営、ドナーミルクの殺菌処理及びドナーの検査等に対する支援を行うこと。
- 3 ドナー登録者数を増やすため、産婦健康診査時や産後ケア等での周知機会を拡充すること。
- 4 ドナーミルクの重要性及び正しい知識について、医療現場及び国民に対し広く普及啓発を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月24日

浜松市議会議員 渥美 誠

衆議院議長 様 参議院議長 様
内閣総理大臣 様 内閣官房長官 様

総務大臣 様 厚生労働大臣 様
内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画） 様

物流対策強化・自動運転施策の推進を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	山崎とし子
	同	花井洋介
	同	小泉翠
	同	神間郁子
	同	小野田康弘
	同	露木里江子
	同	太田利実保
	同	齋藤和志

提案理由

物流革新の「集中改革期間」における取組を強化し、持続可能な物流体制を確立するよう、荷物受取環境の整備と責任分界点を明確化するとともに、物流DXの推進と自動運転技術の社会実装を支援し、さらに、物流人材の確保とサプライチェーンの強靱化を図ることを求めるため、本意見書を提出する。

物流対策強化・自動運転施策の推進を求める意見書

我が国の物流は、国民生活と経済活動を支える重要な社会基幹インフラであるが、人口減少に伴う担い手不足や「物流の2024年問題」への対応、さらには燃料価格の高騰や相次ぐ自然災害などにより、その持続可能性が大きく揺らいでいる。特に、物流業界が抱える「長時間労働・低賃金」という構造的課題は依然として解消されておらず、このままでは2030年に国内輸送力の34.1%が不足するという深刻な事態が予測されている。

また、依然として高水準にある宅配便の再配達は、ドライバーの労働負担のみならず、年間約25.4万トンのCO₂排出をもたらすなど環境負荷の面でも看過できない課題である。一方で「置き配」の標準サービス化を進めているが、紛失・破損時の責任分界点が不明確なままでは現場の混乱を招きかねない。

こうした危機を乗り越えるためには、物流DXやレベル4自動運転トラック、配送ロボットの社会実装を加速させ、物流全体の高度化と省力化を強力に推進することが不可欠である。

よって、国においては、物流革新の「集中改革期間」における取組を強化し、持続可能な物流体制を確立するため、下記事項について早急を実施するよう強く要望する。

記

1 荷物受取環境の整備と責任分界点の明確化

標準宅配便運送約款における置き配時の紛失・破損等に関する責任分界点の明確化や混乱を防ぐ運用指針の策定を推進するとともに、宅配ボックス等の受取インフラ整備への財政支援拡充や啓発活動の強化を通じて、多様な受取方法の普及と再配達の削減を強力に図ること。

2 物流DXの推進と自動運転技術の社会実装支援

物流データ連携やパレット規格統一等の物流標準化を推進し、中小物流事業者のデジタル化・省力化投資を支援するとともに、レベル4自動運転トラックや配送ロボットの社会実装に向けた制度整備・インフラ整備及び高精度地図等のデジタル基盤構築を加速させること。

3 物流人材の確保とサプライチェーンの強靱化

適正運賃收受と価格転嫁を徹底するため、「物流Gメン」による監視・指導体制を強化して労働環境の改善と人材確保を図るとともに、災害時や有事に対応可能な物流ネットワークの強化及びモーダルシフト等による持続可能な物流体系への転換を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月24日

浜松市議会議長 渥 美 誠

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
経済産業大臣	様	国土交通大臣	様

発議案第12号
令和8年6月24日

自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	山崎とし子
	同	花井洋介
	同	小泉翠
	同	神間郁子
	同	小野田康弘
	同	露木里江子
	同	太田利実保
	同	齋藤和志

提案理由

持続可能な地域交通を確保し、自動運転移動サービス等の社会実装を着実に推進するため、自動運転移動サービス等が恒常的な事業へ移行できるよう制度・財政支援を強化するとともに、自動運転車両の安全な運行に不可欠な遠隔監視体制の整備及び運用に対して、必要な制度の明確化及び技術支援を講じ、さらに地方公共団体と交通事業者、自動運転関連事業者との連携による自動運転関連技術の研究開発及び人材育成を支援するよう求めるため、本意見書を提出する。

自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書

近年、人口減少や少子高齢化の進展により、地域公共交通の担い手不足が深刻化している。特に中山間地域や公共交通空白地域では、住民の日常的な移動手段の確保が大きな課題となっており、高齢者の運転免許返納後の移動支援の必要性が一層高まっている。

また、高齢運転者による交通事故は依然として社会的課題であり、安全・安心な地域交通体系への転換が求められている。一方で、自動運転技術は急速に進展しており、国においてもレベル4自動運転の実装推進やデジタル田園都市国家構想の下、自動運転移動サービスの社会実装に向けた取組が進められている。

既に全国各地で自動運転バスやグリーンスローモビリティ等の実証実験が行われているが、導入・運営に係る財政負担、遠隔監視体制、道路インフラ整備、通信環境整備、人材確保等、多くの課題が残されている。

よって、国においては、持続可能な地域交通を確保し、自動運転移動サービス等の社会実装を着実に推進するため、下記の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 自動運転移動サービス等が実証実験段階にとどまらず、社会実装が進み、恒常的な事業へ移行できるよう制度・財政支援を強化すること。
- 2 自動運転車両の安全な運行に不可欠な遠隔監視体制の整備及び運用に対し、必要な制度の明確化及び技術支援を講ずること。
- 3 地方公共団体と交通事業者、自動運転関連事業者との連携による自動運転関連技術の研究開発及び人材育成を支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月24日

浜松市議会議長 渥 美 誠

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
経済産業大臣	様	国土交通大臣	様

全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	山崎とし子
	同	花井洋介
	同	小泉翠
	同	神間郁子
	同	小野田康弘
	同	露木里江子
	同	齋藤和志

提案理由

全てのケアラーが個人の尊厳を保ち、社会から孤立することなく、安心して生活し、就労や学びなど社会参加を継続できるよう、国及び地方公共団体の責務と役割を明らかにする法的枠組みと、ケアラー支援のための実態把握、相談支援、情報提供及びレスパイト確保等について、分野横断的に取り組む法的枠組みを整備するとともに、地方公共団体が地域の実情に応じた支援を安定的に実施できるよう必要な財源措置を講じ、さらに、ケアラー支援に関する国民の理解を深めるための普及啓発を推進するよう求めるため、本意見書を提出する。

全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書

近年、家族等の介護や世話を無償で担う「ケアラー」の負担が深刻な社会問題となっている。ケアラーが抱える問題は、肉体的な疲弊にとどまらず、精神的な孤立、経済的な困窮、そして学びや就業の機会喪失など、人生のあらゆる局面に多大な影響を及ぼしている。とりわけヤングケアラーについては、2024年6月の法改正により、国や地方公共団体が支援に努める対象として明確に位置づけられたところである。

一方で、ケアラーは子供に限られるものではなく、働きながら家族を介護するワーキングケアラー、育児と介護を同時に担うダブルケアラー、高齢の配偶者を支える高齢ケアラーなど、その実態は多様化・複雑化しており、誰もが当事者となり得る状況にある。

国においても、「経済財政運営と改革の基本方針2025」において、年代や就労の有無を問わずケアラー支援の必要性が明記されたが、現在の取組は地方公共団体への支援にとどまり、ケアラー全体を対象とした包括的な法制度はいまだ整備されていない。

現在の支援は、介護、障害、子育てなどの制度の枠組みごとに分かれており、ケアラー本人への支援は十分とは言えず、地域や自治体によって支援内容にも差が生じている。

よって、国においては、全てのケアラーが個人の尊厳を保ち、社会から孤立することなく、安心して生活し、就労や学びなど社会参加を継続できるよう、下記の事項について速やかに取り組むよう強く要望する。

記

- 1 全てのケアラーを対象とした国及び地方公共団体の責務と役割を明らかにする法的枠組みを整備すること。
- 2 ケアラーを支援するための実態把握、相談支援、情報提供、レスパイト確保等について、分野横断的に取り組む法的枠組みを整備すること。
- 3 地方公共団体が地域の実情に応じた支援を安定的に実施できるよう、必要な財源措置を講じること。
- 4 ケアラー支援に関する国民の理解を深めるための普及啓発を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月24日

浜松市議会議員 渥美 誠

衆議院議長 様 参議院議長 様
内閣総理大臣 様 内閣官房長官 様
総務大臣 様 財務大臣 様
文部科学大臣 様 厚生労働大臣 様
内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画） 様

議 事 日 程 (第 1 1 号)

令和8年6月24日(水) 午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員指名
- 第 2 第 79 号 議 案 令和8年度浜松市一般会計補正予算(第2号)
- 第 3 第 80 号 議 案 浜松市総合体育館条例及び浜松市都市公園条例の一部改正について
- 第 4 第 81 号 議 案 浜松市運動広場条例の一部改正について
- 第 5 第 82 号 議 案 浜松市職員の給与に関する条例の一部改正について
- 第 6 第 83 号 議 案 浜松市税条例の一部改正について
- 第 7 第 84 号 議 案 浜松市浜北温泉施設あらたまの湯条例の一部改正について
- 第 8 第 85 号 議 案 浜松市教育職員の給与に関する条例の一部改正について
- 第 9 第 86 号 議 案 浜松市立小中学校特別教室空調整備事業に関する契約の一部変更について
- 第10 第 87 号 議 案 工事請負契約締結について(浜松市勤労会館解体工事)
- 第11 第 89 号 議 案 令和8年度浜松市一般会計補正予算(第3号)
- 第12 第 90 号 議 案 令和8年度浜松市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第13 選 第 2 号 浜松市監査委員選任について
- 第14 選 第 3 号 浜松市固定資産評価員選任について
- 第15 選 第 4 号 浜松市職員懲戒審査委員会委員選任について
- 第16 諮 第 2 号 人権擁護委員候補者推薦について
- 第17 議長発議第5号 浜松市議会議会運営委員会委員長辞任について
- 第18 議長発議第6号 浜松市議会議会運営委員会委員辞任について
- 第19 議長発議第7号 浜松市議会議会運営委員会委員選任について
- 第20 議長発議第8号 浜松市議会議会運営委員会委員長選任について
- 第21 議長発議第9号 浜松市議会特別委員会委員辞任について
- 第22 議長発議第10号 浜松市議会特別委員会委員選任について
- 第23 選 挙 第 3 号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について
- 第24 発 議 案 第 9 号 消防団の持続可能な運営と地域防災力の強化に関する意見書について
- 第25 発 議 案 第 10 号 ドナーミルクの利用拡大を求める意見書について
- 第26 発 議 案 第 11 号 物流対策強化・自動運転施策の推進を求める意見書について
- 第27 発 議 案 第 12 号 自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書について
- 第28 発 議 案 第 13 号 全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書について

- 第 29 議員の派遣について
- 第 30 高林修前議長に対する感謝状贈呈について
- 第 31 松本康夫前副議長に対する感謝状贈呈について
- 第 32 永年在職議員に対する表彰状贈呈について

議 事 の 順 序 (第5日)

令和8年6月24日(水) 午前10時開議

- 1 開 議 の 宣 告
- 2 表 彰 状 伝 達
- 3 会 議 録 署 名 議 員 指 名
- 4 議 題 の 宣 告……

{	自 日程第 2 第 79 号 議 案	11 件
}	至 日程第 1 2 第 90 号 議 案	
- (1) 委 員 長 報 告……

{	(1) 総 務 委 員 長
}	(2) 厚 生 保 健 委 員 長
}	(3) 環 境 経 済 委 員 長
}	(4) 建 設 消 防 委 員 長
}	(5) 市 民 文 教 委 員 長
- (2) 委 員 長 報 告 に 対 す る 質 疑
- (3) 討 論
- (4) 採 決……別紙「採決の順序」のとおり
- 5 選 第 2 号 上 程……日程第 1 3 (監査委員選任)
※除斥対象議員退席
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
(討 論)
- (4) 採 決
- 6 選 第 3 号 上 程……日程第 1 4 (固定資産評価員選任)
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
(討 論)
- (4) 採 決
- 7 選 第 4 号 上 程……日程第 1 5 (職員懲戒審査委員会委員選任)
※除斥対象議員退席
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
(討 論)
- (4) 採 決

- 8 諮 第 2 号 上 程……日程第 1 6 (人権擁護委員候補者推薦)
- (1) 説 明
- (2) 質 疑
- (3) 委員会付託省略
(討 論)
- (4) 採 決
- 9 議長発議第 5 号上程……日程第 1 7 (議会運営委員会委員長辞任)
- ※除斥対象議員退席
- (1) 採 決
- 10 議長発議第 6 号上程……日程第 1 8 (議会運営委員会委員辞任)
- (1) 採 決
- 11 議長発議第 7 号上程……日程第 1 9 (議会運営委員会委員選任)
- (1) 採 決
- 12 議長発議第 8 号上程……日程第 2 0 (議会運営委員会委員長選任)
- ※除斥対象議員退席
- (1) 採 決
- 13 議長発議第 9 号上程……日程第 2 1 (特別委員会委員辞任)
- (1) 採 決
- 14 議長発議第 10 号上程……日程第 2 2 (特別委員会委員選任)
- (1) 採 決
- 15 選 挙 第 3 号 上 程……日程第 2 3 (静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙)
(投 票)
- 16 発議案第 9 号から発議案第 13 号まで上程
- 〔 自 日程第 2 4 (消防団の持続可能な運営と地域防災力の強化に関する意見書)
至 日程第 2 8 (全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書)〕
- (1) 議事手続省略
- (2) 採 決……別紙「採決順序」のとおり
- 17 議員の派遣について上程……日程第 2 9 (議員の派遣について)
- (1) 採 決
- 18 感 謝 状 贈 呈……〔 日程第 3 0 (高林修前議長に対する感謝状贈呈)
日程第 3 1 (松本康夫前副議長に対する感謝状贈呈)〕
- 19 表 彰 状 贈 呈…… 日程第 3 2 (永年在職議員に対する表彰状贈呈)
- 20 閉 会 の 宣 告

採 決 の 順 序

令和8年6月24日（水）午前10時開議

1 日程第2 第79号議案から日程第12 第90号議案に至る11件の採決について

- | | | | | |
|-----|-------|------------|------------|-----------|
| (1) | 日程第 2 | 第 79 号 議 案 | 1 件……起立採決 | |
| (2) | 日程第 3 | 第 80 号 議 案 | 1 件……簡易採決 | |
| (3) | 日程第 4 | 第 81 号 議 案 | 1 件……起立採決 | |
| (4) | 〔 | 日程第 5 | 第 82 号 議 案 | 2 件……簡易採決 |
| | | 日程第 6 | 第 83 号 議 案 | |
| (5) | 日程第 7 | 第 84 号 議 案 | 1 件……起立採決 | |
| (6) | 〔自 | 日程第 8 | 第 85 号 議 案 | 5 件……簡易採決 |
| | | 至 | 日程第12 | |

2 日程第24 発議案第9号から日程第28 発議案第13号に至る5件の採決について

- | | | | | |
|-----|-------|---------|-----------|-----------|
| (1) | 〔 | 日程第24 | 発議案第9号 | 2 件……簡易採決 |
| | | 日程第25 | 発議案第10号 | |
| (2) | 日程第26 | 発議案第11号 | 1 件……起立採決 | |
| (3) | 日程第27 | 発議案第12号 | 1 件……起立採決 | |
| (4) | 日程第28 | 発議案第13号 | 1 件……起立採決 | |

日 程 表 (案)

〔 会期 自 9月 7日(月) の50日間
至 10月26日(月) 〕

令和8年9月定例会

月 日	曜 日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
8月19日	水	総務委員会 厚生保健委員会 環境経済委員会 建設消防委員会 市民文教委員会	午前10時	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	各種報告事項等	
20日	木					
21日	金					
22日	(土)					
23日	(日)					
24日	月					
25日	火					
26日	水					※意見書・請願 提出期限…午後5時
27日	木					
28日	金					
29日	(土)					
30日	(日)					
31日	月	議会運営委員会 全 員 協 議 会	午前10時 午後1時30分	第1委員会室 全 員 協 議 会 室	1 第3回定例会の運営について 2 その他 1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	○招集告示 ○議案配付(一般・特別 会計決算以外)
9月1日	火					
2日	水					
3日	木					
4日	金					
5日	(土)					
6日	(日)					
7日	月	本 会 議	午前10時	議 場	1 諸般の報告 2 議案及び企業会計決算上程、説明、休憩 (議案・企業会計決算説明会)、企業会計決算 意見の発表、質疑、委員会付託 3 その他	
8日	火	総務委員会 厚生保健委員会 環境経済委員会 建設消防委員会 市民文教委員会	午前9時30分	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	付託議案審査(一般・特別会計決算以外)	
9日	水					※討論通告期限(一般 ・特別会計決算以外) …正午
10日	木					
11日	金	議会運営委員会	午前10時	第1委員会室	1 本会議2日目の運営について 2 その他	○議案配付(一般・ 特別会計決算)
12日	(土)					
13日	(日)					
14日	月	全 員 協 議 会 本 会 議 決算審査特別委員会 (全 体 会)	午前9時30分 午前10時 午後1時30分	全 員 協 議 会 室 議 場 全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他 1 委員長報告、質疑、(討論)、採決 2 一般・特別会計決算上程、説明、質疑 3 決算審査特別委員会の設置について 4 決算審査特別委員会委員・正副委員長選任 5 委員会付託 6 その他 1 健全化判断比率及び資金不足比率並びに内部統制 評価報告書の報告、一般・特別会計決算の説明、 監査意見発表 2 分科会の設置及び運営について 3 その他	
15日	火					※質問通告期限…正午
16日	水					
17日	木					
18日	金					

月 日	曜 日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
19日	(土)					
20日	(日)					
21日	(月)					[敬老の日]
22日	(火)					[国民の祝日]
23日	(水)					[敬老の日]
24日	木	議 会 運 営 委 員 会	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 本会議 3 日目及び 4 日目の運営について 2 意見書等の調整について 3 その他	
25日	金	全 員 協 議 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午 前 10 時	議 場	代表質問	
26日	(土)					
27日	(日)					
28日	月	本 会 議	午 前 10 時	議 場	一般質問	
29日	火					
30日	水					
10月1日	木	決 算 第 2 分 科 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
2日	金	決 算 第 1 分 科 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
3日	(土)					
4日	(日)					
5日	月	決 算 第 2 分 科 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
6日	火	決 算 第 1 分 科 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	一般・特別会計決算審査	
7日	水					
8日	木					※第2分科会指摘事項等 提出期限…午後3時
9日	金	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (第2分科会指摘 事項等検討会議)	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	指摘事項等の調整	[非公開] (当局出席不要) ※第1分科会指摘事項等 提出期限…午後3時
10日	(土)					
11日	(日)					
12日	(月)					
13日	火	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (第1分科会指摘 事項等検討会議)	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	指摘事項等の調整	[非公開] (当局出席不要)
14日	水					
15日	木	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (指摘事項等決定会議)	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	指摘事項等の調整	[非公開] (当局出席不要) ※締めくくり質疑 通告期限…午後3時
16日	金					
17日	(土)					
18日	(日)					
19日	月					
20日	火					
21日	水	決 算 審 査 特 別 委 員 会 (全 体 会 議)	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	1 分科会報告、締めくくり質疑、意見表明、採決 2 指摘事項・附帯意見の調整(当局出席不要) 3 その他	
22日	木					※討論通告期限…正午
23日	金	議 会 運 営 委 員 会	午 前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 定例会最終日の運営について 2 その他	
24日	(土)					
25日	(日)					
26日	月	全 員 協 議 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午 前 10 時	議 場	1 決算審査特別委員長報告、質疑、(討論)、採決 2 その他	